

まちづくり・未来ワークショップ —第1回のまとめ—

1 班：「誰もがいきいきと健やかに暮らせる光市」【福祉・医療対策など】

まちの弱みを出し合おう

今、困っていること	
市全体の弱み	
ハード面 ↑	点字ブロックの敷設方法に対する考え方
	あいぱーく近くの陸橋により歩道の幅が減少
	押ボタン信号機の時間差に配慮が必要
	車道の歩道に盲人用プレート（点字ブロック）が必要
	幼児の保育について、保護者が集りながら話し合える場が市部にしかない
	活動に参加する若者が少ない
	子育て世代は悩みをもっている
	福祉、医療に関し、費用対効果を全面に出しすぎない
	市の福祉に関する人達に感謝の気持ちが欠けているので、届けた物の取扱いを考え直して欲しい
	観光資源を持ちながら、自然保護（保全）が希薄で自然に親しむ（観察する）機会づくりが少ない
	子どもの教育について、室内だけで遊ばせるのではなく、野外教育、社会貢献（清掃、花壇づくり）を多く取り入れる
	弱者に対する認識がなかなか一般に広がらない
	心のバリア・気持ちの通じ合いが必要
	車イスの子どもに対して、かわいそうの意識がある
ソフト面 ↓	本当に弱さを持っている人達の思いを理解できているか不安
	認知症の理解不足（助け合いが必要）
地域の弱み	
ハード面 ↑	歩道の中心などに不要なポストポールがある
	歩道幅がある所は歩行者用と自転車専用のセパレート歩道にする
	認知症への対応が必要（専門医不足）
	総合病院としての機能が充分ではない
	買い物が高くなってしまった地域の増加
	移動手段を持っている人達が、会議を構成している
	ハンディのある人（身体面、年齢的、障がい者など）は日常生活に支障がある
	現在、各分野でボランティア活動が行われているが、少人数（3～5人）であり、ボランティアを支援する必要がある
	福祉員の教育・研修を充実する
	食生活推進員に若い人達が集まらない
ソフト面 ↓	助け合うとなり組が高齢者ばかりである
	他地区の活動をまねてはみるが、通り一辺倒の活動で終わらせてはならない

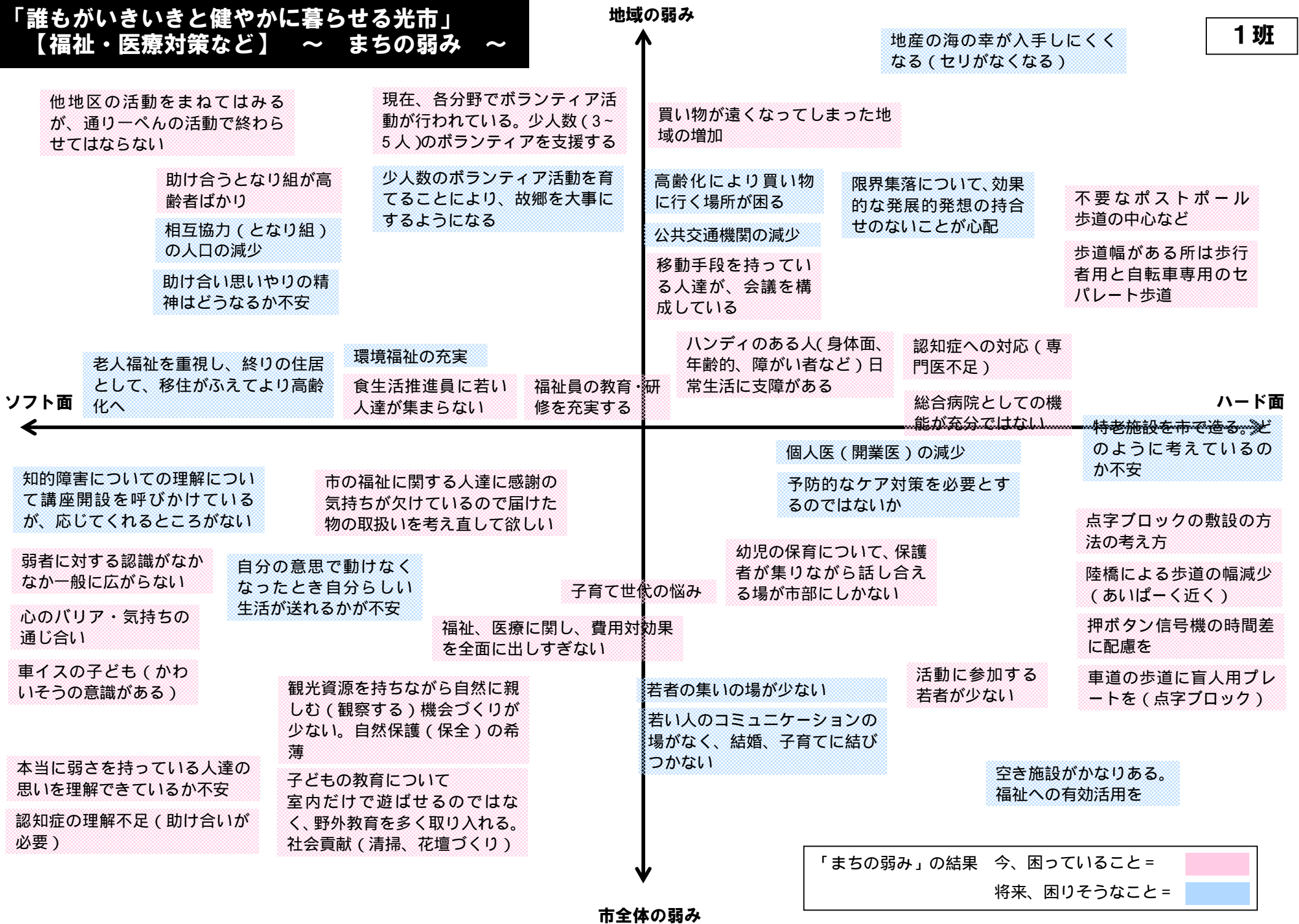
将来、困りそうなこと	
市全体の弱み	
ハード面 ↑ ↓ ソフト面	特老施設を市で造る。どのように考えているのか不安
	空き施設がかなりある。福祉への有効活用が必要
	個人医（開業医）の減少
	予防的なケア対策が必要
	若者の集いの場が少ない
	若い人のコミュニケーションの場がなく、結婚、子育てに結びつかない
	自分の意思で動けなくなったとき自分らしい生活が送れるかが不安
	知的障害についての理解について講座開設を呼びかけているが、応じてくれるところがない
地域の弱み	
ハード面 ↑ ↓ ソフト面	地産の海の幸が入手しにくくなる（セリがなくなる）
	限界集落について、効果的な発展的発想の持合せのないことが心配
	高齢化により買い物に行く場所が困る
	公共交通機関の減少
	少人数のボランティア活動を育てることにより、故郷を大事にするようになる
	環境福祉の充実
	相互協力（となり組）の人口の減少
	助け合い思いやりの精神はどうなるか不安
老人福祉を重視し、終りの住居として、移住がふえてより高齢化が進む	



【1班「まちの弱みを出し合おう」ワークショップ結果】

「誰もがいきいきと健やかに暮らせる光市」
【福祉・医療対策など】 ～ まちの弱み ～

1班



「まちの弱み」の結果 今、困っていること =
将来、困りそうなこと =

1班：「誰もがいきいきと健やかに暮らせる光市」【福祉・医療対策など】

まちの強みを出し合おう

光市が優れていると思う点

市全体の強み

ハード面 ↑	あいぱーく光の存在と活用が充実
	高齢者スポーツが盛んである
	森林浴の場が豊富
	冠山総合公園での山草会、その他の自然に親しむイベント（バラ、ショウブ、ホタル）
	産科院が充実している
	小児科医院の充実
	子育てしやすい環境（病院・保育所）
	学童保育の場所が学校ごとにある
	豊かな海の幸・山の幸に恵まれている
	安心安全な食の調達ができ、地産地消に有利
	光市のおいしい安全な水（地域限定）
	挨拶運動の取組みが充実している
	人の絆づくりの行事（おっぱい祭、健康フェスティバルなどの健康行事を含む）の企画
	おっぱい都市宣言
	ボランティア活動が活発である
意欲的な人が多いので、つながれば、大きな力になる	
文化面の発表会（俳句、浄瑠璃等）	

地域の強み

ハード面 ↑	ぐるりんバス、市営バスの一律料金
	電柱の地中化は素晴らしく、歩道が安全である
	地域ごとに公民館等があり、集まり場所がある
	海、山、川周辺のウォーキングコースが多い
	市営バス料金を下げれば利用する人は多くなるはず（トータルすれば増収する仕組み）
	若者が目指す対象・目標が多くなっている
	市内に中学校が5校ある
	健康診断・検診が充実している
	節目検診など健康管理の取組み
	市の花壇コンクールの取組み
	健康増進の取組み
	子どもの見守り隊の充実、安心、安全のための見廻り隊の充実
	公民館活動が盛んである
	民生委員が独居老人宅への声かけや見廻り
	地域（町内）民生委員・福祉員が充実している
話し合えば理解してくれる人達が多い	

改善された、よくなったと思う点	
市全体の強み	
ハード面 ↓ ソフト面	健康管理の相談ができるようになった
	大和と光の食材の交流ができるようになった
	ボランティアが活発になってきた（大きな動きとして、大イベント開催、参加団体増加）
	市民活動の連携がとれるようになってきた
地域の強み	
ハード面 ↓ ソフト面	下水処理が整理されている
	光・大和病院の相互活用への期待
	地域に溶け込もうとしている福祉施設がある。いなかでの地域交流の発展（障害者との）に期待
	小中学児童のあいさつがよくなった



【1班「まちの強みを出し合おう」ワークショップ結果】



【1班：ワークショップ、発表の様子】

「誰もがいきいきと健やかに暮らせる光市」 【福祉・医療対策など】 ～ まちの強み ～

1班

ソフト面

ハード面

地域の強み

市全体の強み

公民館活動が盛ん

民生委員が独居老人宅への声かけ

子どもの見守り隊の充実

地域(町内)民生委員・福祉員が充実している

子どもたちの安全面充実見守り隊

話し合えば理解してくれる人達が多い

独居老人の見廻り

小中学児童のあいさつ

安心、安全のための見廻り隊

地域に溶け込もうとしている福祉施設がある。いなかで地域交流が発展(障害者との)するはず

健康増進の取り組み

健康診断・検診が充実している

節目検診など健康管理の取り組み

市の花壇コンクール

若者が目指す対象が多くなっている

市内に中学校が5校ある

地域ごとに公民館等があり、集まり場所がある

市営バス料金を下げれば利用する人は多くなるはず(トータルすれば増収するはず)

ぐるりんバス、市営バスの一律料金

電柱の地中化は素晴らしい(歩道の安全)

下水処理が整理されている

光・大和病院の相互活用への期待

海、山、川周辺のウォーキングコースが多い

高齢者スポーツ

森林浴の場が豊富

ボランティア活発(大きな動きとして、大イベント開催、参加団体増加)

ボランティア活動活発

市民活動の連携がとれるようになってきた

意欲的な人が多いので、つながれば、大きな力になる

挨拶運動の取り組みが充実している

文化面の発表会(俳句、浄瑠璃等)

人の絆づくりの行事(健康も含む)(オッパイ祭、健康フェスティバル)の企画

おっばい都市宣言

産科院が充実している

小児科医院の充実

子育てしやすい環境(病院・保育所)

学童保育の場所が学校ごとにある

あいぱーく光の存在と活用が充実

健康管理の相談ができる

豊かな海の幸・山の幸に恵まれている

冠山総合公園での山草会、その他の自然に親しむイベント バラ、ショウブ、ホタル

光市のおいしい安全な水(地域限定)

大和と光の食材の交流

安心安全な食の調達(地産地消に有利)

「まちの強み」の結果
光市が優れていると思う点 =
改善された、よくなったと思う点 =

まちづくり・未来ワークショップ ー第1回のまとめー

2班：「地域や経済に元気があふれる光市」【産業・地域活性化など】

まちの弱みを出し合おう

今、困っていること	
市全体の弱み	
ハード面 ↑	「まちおこし」の取組みが弱い
	空地が増えて元気がなくなる
	コンピュータカレッジ、青年の家の問題
	海水浴場の活性化が問題
	光市としての中心となるべき繁華街が無い(中心がない)
	光駅前の活性化が問題
	市外(他県)からの観光客が少ない
	収入が減少している
	二大病院の経営撤退による医療サービスの低下
	自然に恵まれているのに観光ガイド観光案内人がほとんどいない
ソフト面 ↓	農業、漁業の後継者不足
	学生(若者)が生活する場が無い
	地域の弱み
ハード面 ↓	スーパー(生鮮食料品)遠い
	気軽に飲食できる店が少ない
	県外客が少なく、観光客を呼び寄せる工夫が不足している(室積地区など)



【2班「まちの弱みを出し合おう」ワークショップ結果】

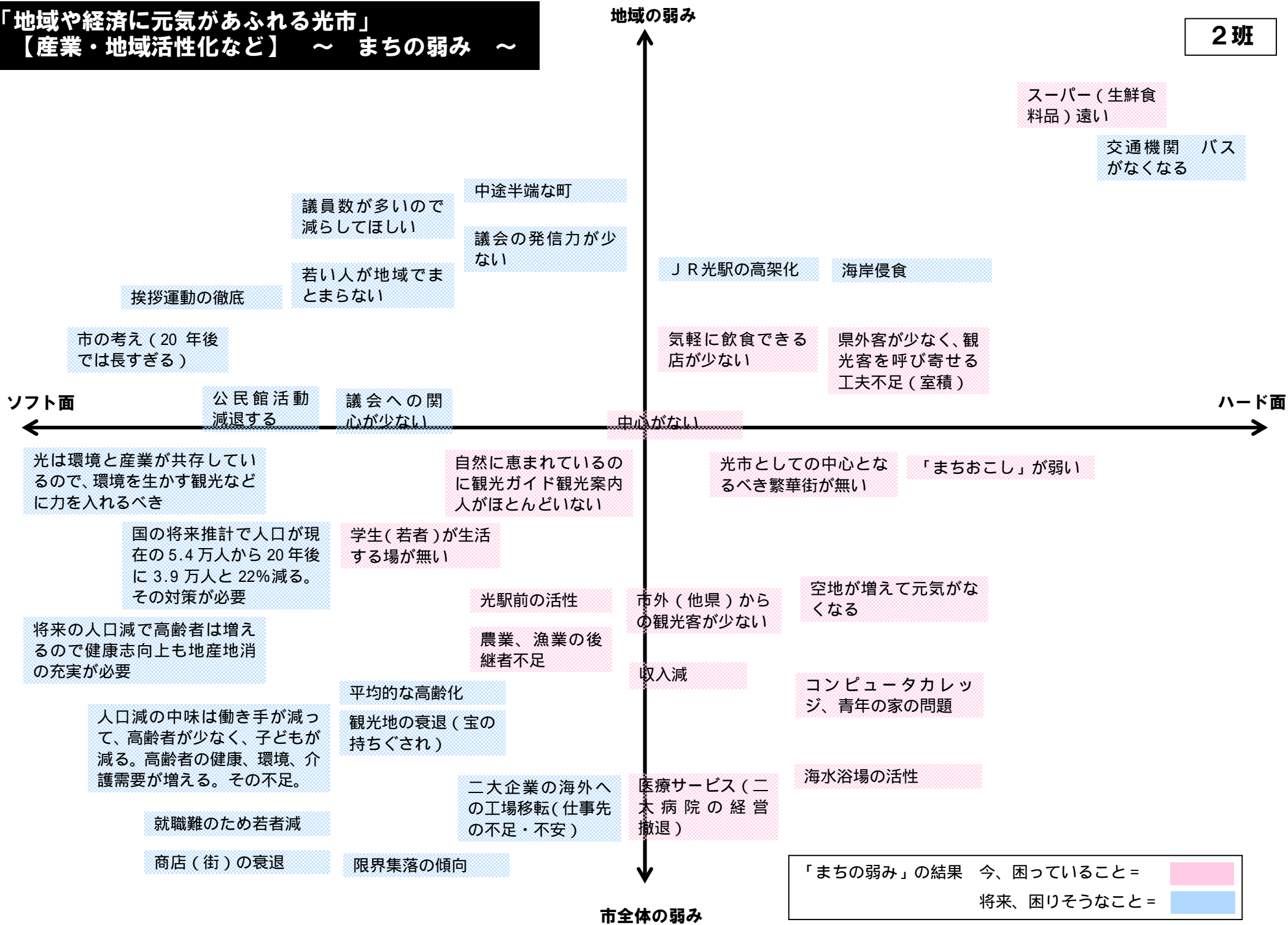
将来、困りそうなこと	
市全体の弱み	
ハード面 ↑ ↓ ソフト面	二大企業が海外へ工場移転すると、仕事先の不足・不安
	平均的な高齢化が問題になる
	観光地が衰退し、宝の持ちぐされになる
	限界集落の今後の動向が不安
	就職難のため若者が減少する
	商店（街）が衰退する
	国の将来推計で人口が現在から 22%減少することに対する対策が必要
	人口減の要因は働き手が減少し、高齢者が少なく、子どもも減少する。特に、高齢者の健康、環境、介護需要が増えることが予測されるが、現在のままでは不足している。
	光は環境と産業が共存しているので、環境を生かす観光などに力を入れるべきである
	将来の人口減で高齢者は増えるので、健康志向上も地産地消の充実が必要
地域の弱み	
ハード面 ↑ ↓ ソフト面	交通機関であるバスがなくなる
	J R 光駅の高架化の問題
	海岸の侵食が進行する
	中途半端な町なので将来が不安
	議会の発信力が少ない。議会への関心が少ない
	議員数が多いので減らしてほしい
	若い人が地域でまとまらない
	公民館活動が減退する
	挨拶運動の徹底することが必要
	市の考えが 20 年後では長すぎる



【2班：ワークショップ、発表の様子】

「地域や経済に元気があふれる光市」
【産業・地域活性化など】 ～ まちの弱み ～

2班



2班：「地域や経済に元気があふれる光市」【産業・地域活性化など】

まちの強みを出し合おう

光市が優れていると思う点		
市全体の強み		
ハード面 ↑	道路が整備されている	
	光駅の駐車場が便利	
	医療機関が充実している	
	自然景観がよく守られている	
	水道水がおいしい、水資源が豊富	
	車で走って楽しい・きれい	
	白砂青松が美しい	
	冠山総合公園が良い	
	豊かな人間性とふるさとの誇り	
	中心がないのでそれぞれの地域ががんばっている	
	光（市）という名前がいい	
	景観を守る活動も盛んである	
ソフト面 ↓	二大企業のおかげで雇用がある	
	人材が豊富で知識豊かな中高年が多い	
	優秀な高齢者の増加	
地域の強み		
ハード面 ↑	JUSCOがある	
	島田川の桜と菜の花が春美しい	
	工場が共存できている	
	市民1人当り所得は全国トップクラスである	
	室積公民館活動が盛んである	
	室積商店会が活発である	
	きれいな海水浴場	
	ソフト面 ↓	地域への思いが強い
		通年で海を利用したレジャーが出来る
		室積に伝統的な秋祭りがある

改善された、よくなったと思う点	
市全体の強み	
ハード面 ↓ ソフト面	農業振興拠点施設ができた。中山間地は特に整備してほしい
	医療施設や病院の新しいノウハウが近年充実している（高度医療は徳山中央病院新館へ）
	光の御手洗湾での花火（かんぼの宿の夜間、夏のクルージングなど）
	イベントが盛んである
	地域をまたがる活動が少しやりやすくなった
	安全・防災活動（自主防災組織）の充実
地域の強み	
ハード面 ↓ ソフト面	光駅前のロータリーの草がなくなった
	「海の家」に新しい感覚の店が増えた
	コンビニが各地域に出来た
	24時間のすき家、ジョイフルがある
	冠山総合公園の更なる充実
	島田川の両岸が良くなった
虹ヶ浜のライトアップが評価されてきた（若い人がけっこう来るようになった）	



【2班「まちの強みを出し合おう」ワークショップ結果】

「地域や経済に元気があふれる光市」 【産業・地域活性化など】 ～ まちの強み ～

2班

室積に伝統的な秋祭りがある

地域への思い

通年で海を利用したレジャーが出来る

虹ヶ浜のライトアップが評価されてきた 若い人がけっこう来ます！

室積公民館活動が盛んである

室積商店会が活発

きれいな海水浴場

海水浴場

地域の強み

島田川の両岸が良くなった。春にイベントを！

工場が共存できている

市民1人当り所得は全国トップクラス

「海の家」に新しい感覚の店が増えた

冠山総合公園の更なる充実

光駅前のロータリーの草がなくなった

JUSCOがある

ソフト面

ハード面

人材が豊富 知識豊かな中高年が多い

景観を守る活動も盛ん

豊かな人間性（古里の誇り）

中心がないのでそれぞれの地域ががんばっている

光（市）という名前がいい

島田川の桜と菜の花が春美しい

24時間のすき家、ジョイフルがある

コンビニが各地域に出来た

自然景観がよく守られている

水道水がおいしい

水資源が豊富

道路が整備されている

光駅の駐車場が便利

医療機関が充実している

農業振興拠点施設。中山間地は特に整備してほしい

医療施設が近年充実している（高度医療は徳山中央病院新館へ）

病院（新しいノウハウ）

安全・防災活動の充実（自主防災組織）

優秀な高齢者の増加

地域をまたがる活動が少しやりやすくなった

イベント盛ん

雇用がある（二大企業のおかげ）

光の御手洗湾での花火（かんぼの宿の夜間、夏のクルージングなど）

車で走って楽しい・きれい

白砂青松が美しい

冠山総合公園が良い

市全体の強み

「まちの強み」の結果
光市が優れていると思う点 =
改善された、よくなったと思う点 =

まちづくり・未来ワークショップ ー第1回のまとめー

3班：「安全・安心で潤いに満ちた光市」【環境・安全対策など】

まちの弱みを出し合おう

今、困っていること	
市全体の弱み	
ハード面 ↑ ↓ ソフト面	室積海岸の砂浜問題
	虹ヶ浜の松林を守り育てること
	地震・台風などの災害対策
	鳥獣（いのしし、さる）が出没し、耕地にせまる
	樹木の管理や里山の竹の繁茂
	景観問題
	ゴミの不法投棄、ポイ捨て
	ゴミのリサイクル・分別
	地球温暖化の問題
	地域の弱み
ハード面 ↑ ↓ ソフト面	旧市町境の道路に歩道がなく危険である
	買い物難民が増えている
	地域での話し合いの場が少ない
	近所の助け合いに個人情報保護が壁になっている
	農地を守るしくみがない
	荒れる田畑、休耕田
	自宅や近所周辺の草や樹木の維持管理
	最近、空巣がふえている
	自主防災クラブに地域差がある
	光駅前がさびれている
	老人の交通アクセス問題



【3班：ワークショップ、発表の様子】

将来、困りそうなこと	
市全体の弱み	
ハード面	里山を守れるか心配
	高齢者が超高齢者を共助するようになる
	家族がいなくて超高齢になったとき毎日の生活に困る
	生涯現役で生きたいけれど、自分の役割がなくなることに不安
	地域事情の継承に対して若い世代が無関心
	地域の課題、問題に無関心な人が多くなる
	世代交代が困難である
	地域の問題と自身の生活の問題など、どうしたらいいかわからない
ソフト面	住み続けたい(光市)地域になっているか心配
	各種役割をもつ人の紹介等情報発信がうすい
	地域の祭りがなくなってしまう
地域の弱み	
ハード面	自治会共同作業がない所がある
	集まりやすい場所が近所になくなる
	公民館、集会所等、集まりやすい場所のバリアフリーなどの工夫が必要
	スーパーがなくなる
	空家、空地がふえる
ソフト面	災害のときなど、いざというときに大いに困る
	老人だけのまちになる
	次を担う人が他で定住している



【3班「まちの弱みを出し合おう」ワークショップ結果】

「安全・安心で潤いに満ちた光市」
【環境・安全対策など】 ～ まちの弱み ～

3班

地域の弱み

市全体の弱み

ソフト面 ← → ハード面

光駅前がさびれている

災害のとき、いざという
ときに大いに困る

自主防災クラブ（地域
差あり）

地域での話し合いの場

近所の助け合いに個人
情報保護が壁

自治会共同作業がない
所がある

集まりやすい場所が
ご近所になくなる

自宅や近所周
辺の草や樹木
の維持管理

公民館、集会所等、集まりや
すい椅子化や、階段の工夫

農地を守るしく
みが無い

荒れる田畑、休耕
田（いのしし、さ
る）

旧市町境の道路歩道
がなく危険

次を担う人が他で定住
している

空家、空地がふえる

最近、空巣がふ
えている

買い物難民（最近よ
く耳にする）

スーパーがなくなる

ソフト面

老人だけのまちになる

老人の交通アクセス

ハード面

各種役割をもつ人の紹介
等情報発信がうすい

地域事情の継承（若
い世代が無関心）

高齢者が超高
齢者を共助

鳥獣の出没
耕地にせまる
樹木

世代交代

地域の課題、問題に無
関心な人が多くなる

地域の問題と自身の生
活の問題（どうしたら
いいか、わからない）

生涯現役で生きたいけれ
ど自分の役割がないかも

里山の竹の繁茂

里山を守るか心配

室積海岸の砂浜問題

ゴミの区分（高齢者）

ゴミリサイクル分別

地震・台風などの災
害対策

家族がいなくて超高齢
になったとき毎日の生
活に困るかも

ゴミの不法投棄

ゴミポイ捨て

地域の祭りがなくなっ
てしまうかも

住み続けたい（光市）地
域になっているか心配

地球温暖化

景観

「まちの弱み」の結果 今、困っていること =

将来、困りそうなこと =



3班：「安全・安心で潤いに満ちた光市」【環境・安全対策など】

まちの強みを出し合おう

光市が優れていると思う点	
市全体の強み	
ハード面 ↑	美味しいものを知っているお店（個人商店）がある
	リサイクル率が高い
	野菜が良い、美味しい
	魚が旨い
	自然が豊かである
	虹ヶ浜～室積の白砂青松の海岸の美しさ（瀬戸内海ここだけ）
	里山、田園、街、川、海のバランスがよい
	長い島田川をもっている
	市内一斉清掃、クリーン大作戦
	レジ袋の辞退率が高い
	日本を動かした人（伊藤博文）がいた
	歴史や人々のあゆみ
	心のやさしい人が多い
	人（活躍している人がいる、潜在能力を秘めた人々がいる）
「光」名前がいい	
地域の強み	
ハード面 ↑	住みよい
	インフラ施設が整備されている
	広い道路、交通（道路面）網が比較的良い
	地下水を使った野菜づくり
	大地の恵み
	おいしい水道水
	環境、安全、健康面が優れている
	光、日照時間が長い
	高い建物がなく、光があふれている
	ウォーキングマップ、イベントなど健康づくりで市民の活躍・活動している
	子どもを産みやすい
	潮音寺山の浅江小と浅江地区の取組み
	自主防災の取組み（特に、浅江、虹ヶ浜）
	地域のリーダーがいる
	登下校時の見守りが盛んである
	小学生・中学生があいさつをよくする
	地域の祭りがある、復活した祭りもある
ソフト面 ↓	

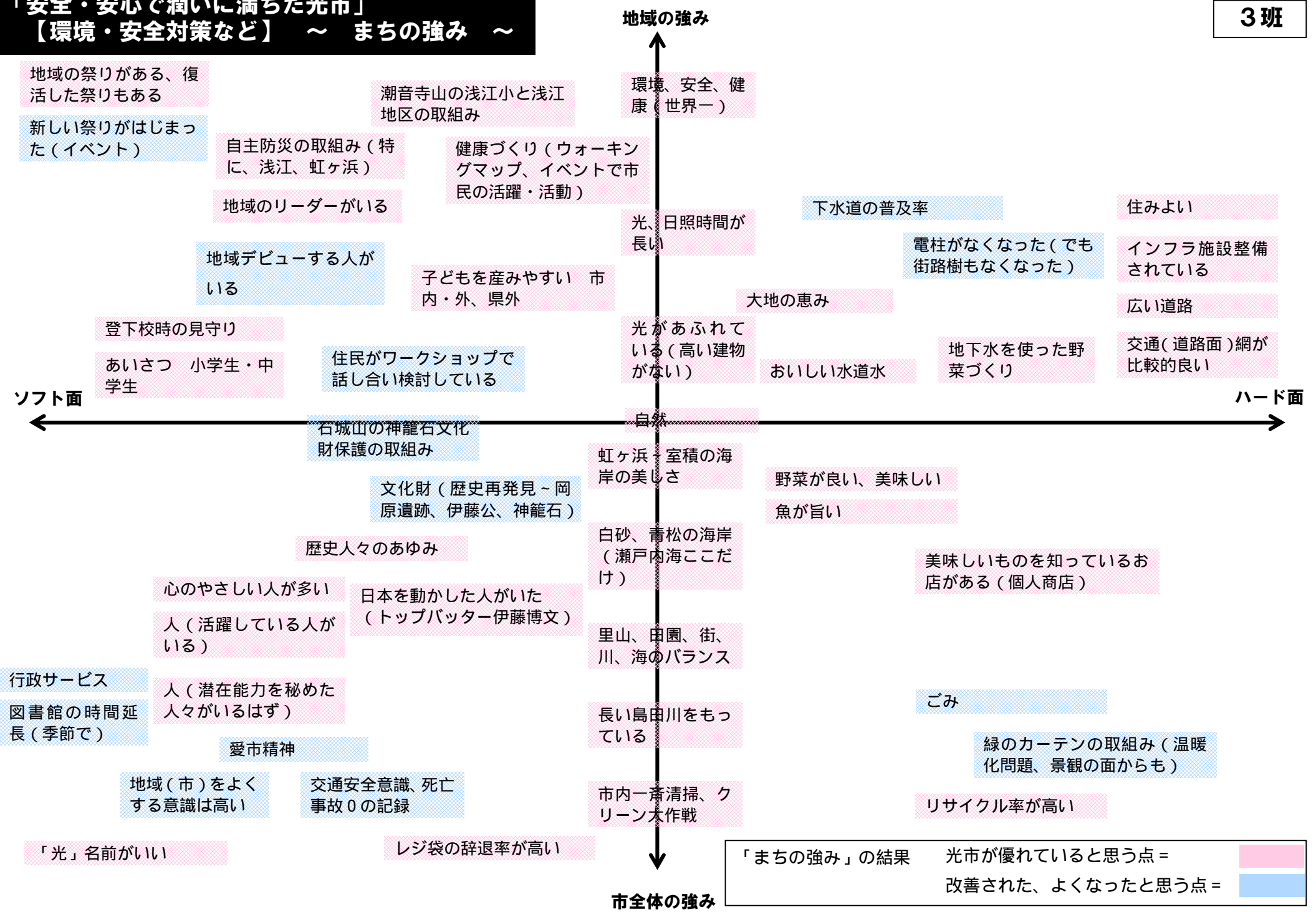
改善された、よくなったと思う点	
市全体の強み	
ハード面 ↑	緑のカーテンの取組み（温暖化問題、景観の面）
	ごみが少なくなった
	石城山の神籠石文化財保護の取組み
	文化財（歴史再発見～岡原遺跡、伊藤公、神籠石）
	交通安全意識が高まった（死亡事故0の記録）
	愛市精神が強くなった
	↓ソフト面
地域（市）をよくする意識は高い	
行政サービスがよくなった	
図書館の季節による時間延長	
地域の強み	
ハード面 ↑	電柱がなくなった（でも街路樹もなくなった）
	下水道の普及率
	住民がワークショップで話し合い検討している
	↓ソフト面
	地域デビューする人がいる
新しいまつりが（イベント）はじまった	



【3班「まちの強みを出し合おう」ワークショップ結果】

「安全・安心で潤いに満ちた光市」
【環境・安全対策など】 ～ まちの強み ～

3班



まちづくり・未来ワークショップ ー第1回のまとめー

4班：「心豊かでたくましい人を育む光市」【子育て・教育・文化など】

まちの弱みを出し合おう

今、困っていること	
市全体の弱み	
ハード面 ↑ ↓ ソフト面	外遊びする子が少ない
	子ども達の遊ぶ場所（走り回れる場所）が少ない
	青少年施設がない
	若者の集う場所、魅力のある場所がない
	マニュアル世代である
	上手な時間の使い方を知らない
	これからお年寄りが増える
	子どもたちの言動と行動に問題がある
	「カギッ子」の見守りが必要
	子どもの力にあった教え方が必要
子どもの数に偏りがある、少なくなっている	
子育て関係機関のネットワークがない、理解してつなげることが必要	
地域の弱み	
ハード面 ↑ ↓ ソフト面	地域の行事を利用できるようにする
	若い方をひっぱり出すことが必要
	自分の住んでいる昔を知らない
	親、家庭（家族）のあり方の教育が必要
	若い親が忙しい
以前に比べると行事が多い、特に老人の行事が多すぎる	

将来、困りそうなこと		
市全体の弱み		
ハード面 ↑	文化施設の老朽化による文化施設への投資額の増加	
	将来、県立高校が一ヶ所に統一されるかもしれない	
	魅力がなくなり、住みたい所へ移動	
	集中型になる	
	若者が住みつかない(若者の光市ばなれ)	
	活力がなくなる	
	将来、また他の市町村合併問題が起こった時に良い方向へ行けるか不安	
	人口が減る、特に子どもの減少	
	指導者の欠如により、青少年育成の核がなくなっているかもしれない	
	豊かな(財産)自然、人が守れるか不安	
ソフト面 ↓	自分たちの老後が不安	
	地域の弱み	
	ハード面 ↓	牛島のように学校がなくなるところがでてくる
部落全体のまとまりがなくなる		
今以上に近所づきあいがうすれる		

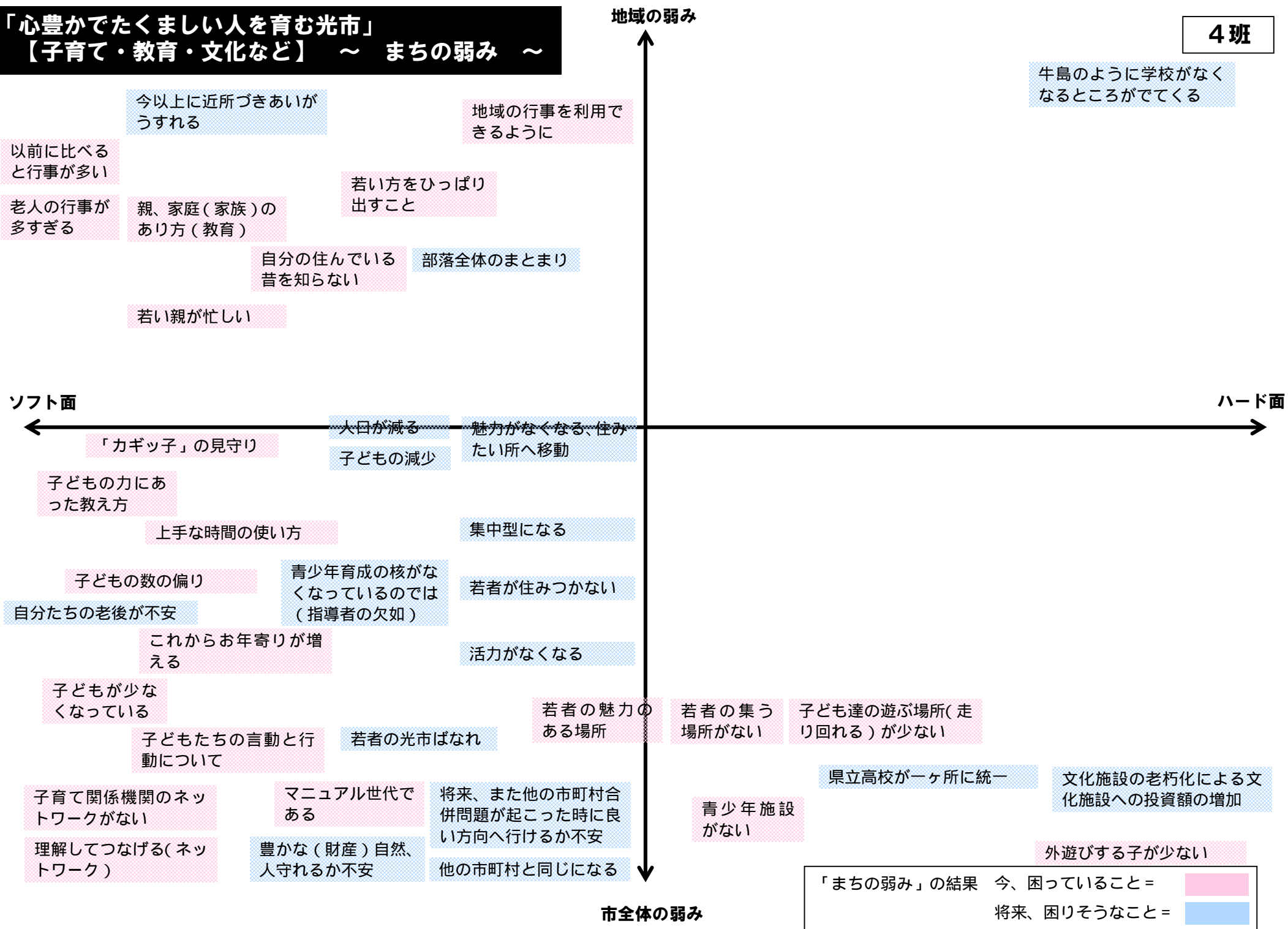


【4班「まちの弱みを出し合おう」ワークショップ結果】

「心豊かでたくましい人を育む光市」
【子育て・教育・文化など】 ～ まちの弱み ～

4班

牛島のように学校がなくなるところがでてくる



「まちの弱み」の結果
今、困っていること =
将来、困りそうなこと =

4班：「心豊かでたくましい人を育む光市」【子育て・教育・文化など】

まちの強みを出し合おう

光市が優れていると思う点	
市全体の強み	
ハード面 ↑	学校（小・中）の環境がよい
	高校が3校もある
	市の病院が2つある
	周南、下松、岩国、田布施、柳井などへの交通でめぐまれている
	駅が3つもある
	市がまとまりやすい大きさである
ソフト面 ↓	中学生リーダーの育成
	花火大会
	お祭りが多い
地域の強み	
ハード面 ↑	各地域に学校がある、小学校が多い
	古くから伝わるお祭りを大事にしようとしている
	地域がまとまっている
	公民館の活動が盛んである（自治会も含む）
	平和
	心が安らぐ風景・自然がある、自然環境（水、空気、景色）が豊か
ソフト面 ↓	源起会がある（虹ヶ丘夜間パトロール）
	個々のすばらしい人がいる
	高齢者が多い（知識が豊富）
	食べる物おいしい（食の安全）
	P T A活動が活発である



【4班：ワークショップ、発表の様子】

改善された、よくなったと思う点	
市全体の強み	
ハード面 ↑ ↓ ソフト面	サンホームが増設された
	公共施設が充実している
	あいパークが機能し始めた
	病後児保育の機能
	子どもが挨拶をしてくれる（散歩の時にも見知らぬ人に挨拶する）
子ども家庭課ができた	
学校教育（小・中、ことばの教室、なかよし学級）が改善された	
地域の強み	
ハード面 ↑ ↓ ソフト面	浅江地区の国道 188 号線がきれいになった
	学校の授業（地域の人・ボランティア団体などに開かれた学校になっている）
	虹ヶ丘 1 区と健康増進課で研修会（痴呆予防）をするようになった
	島田川の魚
	将来のことについて語る事が多くなった



【4班「まちの強みを出し合おう」ワークショップ結果】

「心豊かでたくましい人を育む光市」
【子育て・教育・文化など】 ～ まちの強み ～

4班

